

湘南三浦教育事務所 人権啓発 映像資料一覧

**次のDVD・ビデオは湘南三浦教育事務所で貸出が可能です。
ぜひご利用ください。**

- 貸出に際しては、事前に教育事務所指導課に電話でお問い合わせください。
- 貸出・返却は、直接教育事務所指導課へお越しいただき手続きをしてください。
- 貸出期間は原則3週間です。

電話:0466(26)2111 内線511 担当:沖野 品田

【DVD 一覧】

1	夕映えのみち 38分	インターネットによる人権侵害	わが子がインターネットを使って他の人の人権を侵害したら、逆にわが子がその被害者になり「いじめ」に遭ったら、「あなたなら、どうしますか?」と問いかけてくる。インターネット社会で「相手を思いやる」ことの大切さを見つめ直していく。(2006年)
2	こころに咲く花 35分	いじめ	学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラが人権侵害として大きな社会問題になっている。いじめは、決して他人事ではなく、「私」「自分」の問題である。(2007年)
3	ねずみくんのきもち 12分	人権全般	相手のことを大切に思う心、思いやりが大切なこと。みんな助け合って生きていけるということ。みんな違うからいいんだということ。みんな本当は、すばらしいところを持っているということ。そんなことを教えてくれる作品です。(2008年)
4	ひとみ輝くとき 35分	いじめ	学校裏サイトを使ったいじめが増えている。携帯電話やインターネットを悪用し、表にでにくい陰湿ないじめ。子ども達がいじめは命にかかわる重要な問題であることを理解できる。(2008年)
5	えっ!これも人権? ～4コマ劇場より～ 30分	人権全般	「人権」＝「〇〇」。あなたなら人権という言葉はどう置き換えますか。誰にとっても大切な人権、それは「愛」でもあり、「やさしさ」でもあります。「人権」は決して難しいものではないことを教えてくれる作品。(2007年)
6	勇気あるホテルと とべないホテル 17分	人権全般	小川のほとりにある「ホテルのお宿」から、次々と成長したホテルが飛び立ちました。でも、一匹だけ羽がちぢんで生まれたために飛ぶことが出来ないホテルがいました。そこに、ホテルを取りに来た仲の良い姉と弟が、とべないホテルを捕まえようとして…(1990年)
7	差別意識の解消にむけて 第1巻 人権のまちづくり 29分	同和問題	今日の部落差別は、「同和地区の土地に対する忌避意識」がその根底にある。地区内外の人たちが「人権のまちづくり」とおして、差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝える。(2007年)
8	毎日がつらい気持ちわかりますか ～ゆるせない! ネットいじめ～ 18分	ネットいじめ	「ネットいじめは、絶対してはいけない!」ということを描き、様々ないじめの対策、そして「心が通じるコミュニケーション」とは、どうすれば身につくのかを考えさせる内容。小学校高学年向け。(2008年)
9	いじめなんか、いらない!! 東日本大震災から、私たちは学んだ 15分	いじめ	東日本大震災で変わり果てた学校の姿、被災した子どもたちのコメントを、被災しなかった中学生たちが視聴し、いじめがいかに今の生活やいのちの尊さを忘れて起きているのかを自覚する姿を描く。(2011年)
10	未来への虹 30分	ハンセン病	ハンセン病患者の平沢保治さんをモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんは、ハンセン病 平沢保治物語」をもとに製作されたアニメーション。(2003年)
11	「ホームレス」と出会う子どもたち 本編30分 応用編45分	ホームレス	なぜ若者や子どもによる「ホームレス」襲撃が起きるのか?大阪釜ヶ崎にあるこどもの里が行う「子ども夜まわり」の活動を軸に、参加する子どもたちの変化、ホームレス生活を送る鈴木さん(64歳)の仕事や生活、その思いに迫る。(2009年)
12	幼児・児童虐待 見えない 虐待をしないために 25分	虐待	事例3話のオムニバスドラマ。仁木やす子先生がドラマに沿って、問題点と虐待を防ぐ対応法をわかりやすく紹介。巻末で富田富士也先生が求められる親の気づきをアドバイスする。(2008年)
13	めぐみ 25分	北朝鮮当局による拉致	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いたドキュメンタリー・アニメ。
14	「ただいま」 ～の声を聞くために～ 33分	北朝鮮当局による拉致	大切に大切に育てた娘が、ある日、突然消えてしまった。それからずっと、わが子を愛し続けて「家族のもとに返して」と叫ぶ父と母の物語。失踪20年後に、めぐみさんが北朝鮮に拉致された事がわかり、両親は救出活動をはじめた。
15	未来へのメッセージ ～神奈川の被爆者が伝えたいこと 21分	人権全般	1945年8月、広島と長崎に原子爆弾が落とされ、多くの人々が被爆した。原爆投下から70年がたち、直接話を聞く機会が限られる中、被爆者の貴重な声が収められている。
16	ぬくもりの彩 25分	同和問題	突然、障害をもった高齢者との同居を余儀なくされた家族が、同和地区に住む青年との出会いをきっかけに、それぞれが同和地区に対する差別意識の誤りに気づき、人を思いやる心や家族のぬくもりを取り戻していく「心の変化」を描いた作品。

【ビデオ一覧】

1	人権入門 日常から考える10のヒント 23分	人権全般	ある男性が一日に経験した出来事を10の場面に分け、それぞれ人権上、どのような問題点があるかを視聴者に問いかける。(2005年)
2	参加型学習 人権 ファシリテーターへの第一歩 30分	人権全般	『人権学習』の3つのアクティビティを通じて、ファシリテーターに求められる能力のポイントを確認していく実践教材ビデオ。(2002年)
3	参加型学習 人権 ファシリテーターへの道しるべ 30分	人権全般	参加型学習の活発な取り組みをすすめるために、ファシリテーターが求められている。このビデオでは、参加型学習とファシリテーターの役割などを、具体的な事例をおとして紹介する。(2000年)
4	「私」のない私～同調と傍観～ 30分	人権全般	「公益通報者保護制度」など人権侵害を防止する社会システムをつくるとともに、自分自身の気持ちや考えを率直に表現し、差別をなくすための一歩を踏み出すための教材である。(2003年)
5	人権感覚のアンテナって？ 39分	人権全般	何気なく悪気なく、また自分にとって都合が良いからといって、結果、人を貶め、苦しめてしまう誰もが陥りやすい「落とし穴」。偏見や差別、人権侵害について正しく知り、話し合い、学びあうことで、人権感覚のアンテナを張り、日常生活における意識と行動を見直すための作品。(2006年)
6	きいちゃん 21分	障害者	原作者の実体験をもとに、障害があっても前向きに生きる主人公・きいちゃんの姿を描く。国語の教科書にも取り上げられた感動の作品をアニメ化。(2002年)
7	差別っていったい何やねん一歩く水平社宣言・川口泰司一 30分	同和問題	差別の本質を追及し、自分の言葉とわかりやすい表現で語りかける川口泰司さん。足元を見据えた日々の地道な活動に裏付けられたハートフルでエネルギッシュな講演は今、多方面から注目され多くの共感を呼んでいる。(2004年)
8	傷つけられる思春期～子どもとの会話をとりもどすために～ 25分	子どもの人権	「登校をなじられ暴力へ」「非行行動を止めたもの」。二つの事例ドラマを通じて、少年犯罪や非行行動を起さないために、子どもとどういふふれあいが必要かを学ぶ。(2008年)
9	やさしいオオカミ 15分	人権全般	ある嵐の夜、真っ暗闇の中出会ったオオカミのガブとヤギのメイ。嵐を避ける為に飛び込んだ小屋の中で、ふたりは友達になる。だが、ヤギはオオカミのエサ。やがて、お互いの仲間に秘密の友達の事を知られてしまい、仲間を取るか、友達を取るか、選択を迫られる…。(2004年)
10	よーいドン 15分	人権全般	市のスポーツ大会に校内で1クラスだけ選ばれる「30人31脚」に挑戦を始めた5年1組。不登校の子、足が不自由な子、運動が苦手な子…みんなが気持ちを合わせ、校内予選に挑みます。(2002年)
11	生きています 15歳 22分	障害者	体重わずか500グラムで生まれ、未熟児網膜症のため幼くして失明した井上美由紀さんの生い立ちをアニメ化した作品。美由紀さん自身が本人役で声の出演をしている。(2002年)
12	人権の扉をひらく 25分	人権全般	人権を身近に感じてもらうために、ミニドラマとナレーションで生活の中で出会う幅広いテーマを取り上げている。(2004年)
13	スクールセクハラ① 25分	セクハラ	「男の子なら」「女の子なら」というジェンダーの問題や、教師が陥りがちな考え方に言及しながら、小学校におけるセクハラを考えていく。(2001年)
14	陽だまりの家 42分	人権全般	横暴な夫と別れた奈々恵は、ホームヘルパーとして働きながら、小6の娘と二人暮らしを始めました。そして、派遣先の家で、秀子(80歳)と出会い、自分の生き方を見つめ直し、少しずつ失いかけた自信を取り戻していく…(2003年)
15	もう一人の私 個人情報の保護 27分	個人情報保護	私たちの暮らしの中の身近なプライバシー問題を、ドラマと解説部の2部構成で提起しています。人権研修・ワークショップでの活用に最適なビデオ教材。(2002年)
16	セツちゃん 34分	いじめ	加奈子が、ある日両親に、「セツちゃん」という転校生のことを話し始めました。セツちゃんは転校早々クラスメイトから仲間はずれにされています。しかし、実は「セツちゃん」は架空の人物であり、それはクラスで孤立した、加奈子自身の姿なのでした…(2004年) 原作:重松清「ビタミンF」

(2022.2月)